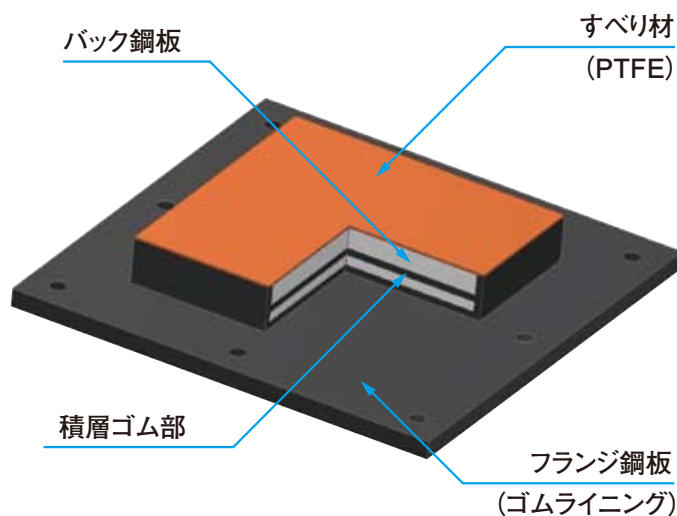


# 角型すべり支承

## 特徴

- ① 角型すべり支承本体とすべり板で構成されています。
- ② 角型すべり支承はゴム・鋼板・すべり材にPTFEとを一体加硫成形したものです。構成がシンプルな為、低廉価を実現しています。
- ③ 積層ゴム部を耐候性、耐火性、耐薬品性に強いクロロプレン(CR系合成ゴム)を採用し、フランジ鋼板をゴムライニングすることにより、防錆塗装のコストが不要となりました。
- ④ 従来の丸型から角型にすることで製造コストを低減しました。平面的に角度を変化したすべり試験を行い、丸型と同等の性能を確認しています。
- ⑤ ゴム1層の厚みと豊富な積層数の組み合わせにより、適切な設計仕様を提案できます。

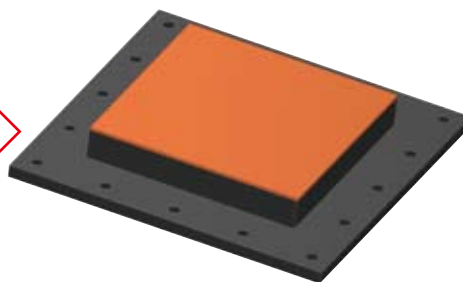


従来の丸型すべり支承



約20%の  
ローコスト化

角型すべり支承



※角型すべり支承は調整用鋼管が必要となります。

## ■角型すべり支承

認定番号	型式	面圧 (N/mm <sup>2</sup> )	摩擦係数	材質	せん断弾性率 G (N/mm <sup>2</sup> )	ゴム1層厚 (mm)	積層数 (層)	支承形 (mm)	対応荷重 (kN)
MVBR-0393	MLC	20	0.100 ±20%	CR	0.8	2~8	1~5	□100 ~ 1000	200 ~ 20000

※製品の特性、形状、寸法等の詳細は別途技術資料を請求下さい。